

2012 年度助成活動最終報告書

企 画 名 : ネオニコネット広報活動

団体・個人名 : ネオニコチノイド系農薬の使用中止を求めるネットワーク

1. 報告要旨

ネオニコネットでは、広報活動としてネオニコチノイド問題を多くの人に知ってもらうために HP の充実とイベント出展、DVD 販売、上映会を行いました。なぜならネオニコチノイド問題は一般の方には専門的で難しく、危険性が周知されていないという潜在的な問題があったからです。

HP では、内容の充実をさせました。国内のみならず、まだメディア等で取り上げられることの少なかった海外の最新情報やイベント案内を掲載しました。また、FACEBOOK と連携し、双方向の情報交換を実現しました。

イベント出展においてはファームエイド銀座と土と平和の祭典に出展しました。出展では、リーフレット配布、DVD 販売、関連書籍の販売を行いました。

本事業で制作した DVD 「ニコチンビー」は上映権付で ¥5000 で販売し、40 名以上の方に購入頂き銀座、佐世保を初め、日本各地で上映会が開催されています。昨年度から上映している「ミツバチからのメッセージ」、昨年秋完成の「赤とんぼのいない秋」を合わせると一万人規模の波及効果がありました。これら 3 つの DVD の推進により、相乗効果を生む発信ができました。

上映会の特徴は、同時開催した対話イベントでは来場者と直接会話できることにあります。専門知識を持った講師が来場者と同じ目線に立って、会話し、対話することで分かりやすくネオニコチノイド問題について説明し、問題をより身近に感じることができるようになったといえます。

ネオニコチノイド問題は専門的で分かりづらく、一般に浸透しづらいと思われてきたが、こうした HP、上映会などの相乗効果で客観的な情報を数多く伝えるでき、判断材料を提供できました。

ここ一年でネオニコチノイド問題は多くのメディアや報道で取り上げられることが多くなり、海外からの情報も多く報道されるようになりました。

その結果、養蜂家や環境活動家だけでなく、一般の方にも知られるようになりました。

そうした意味では、助成事業本来の目的を果たしたといえる。

2. 設定目標の達成状況

具体的にめざす目標・成果は達成できたか：

HP の充実と更新:内外の最新情報やイベント案内を掲載した。FACEBOOK と連携し、双方向の情報交換を実現した。それによってネオニコチノイドを多くの人に紹介するという目標は達成できた。イベント出展においてはファームエイド銀座と土と平和の祭典でリーフレット配布、DVD 販売、関連書籍の販売を行った。上映会や対話イベントでは直接情報の共有を図ることができた。ネオニコネット主催の上映会は銀座のみだが、自主上映会を日本全国で開催することができた。また、DVD「ニコチンビー」の販売 40 枚達成した。

目標達成度のめやすをどこまでクリアしたか：

HP では、以前は専門的で分かりづらかったが、分かりやすく一般の人が見やすい構成を心掛けた。イベント案内・上映会も多くの問い合わせがきたということは周知 PR の効果があったといえる。出展では専門的なネオニコチノイドの知識を分かりやすく、来場者に伝えることで確実に問題提起を起こすきっかけ作りにつながったと実感している。DVD は 40 枚販売し、上映会と合わせて千名以上の方に見てもらった。また、「ミツバチからのメッセージ」・「赤とんぼのいない秋」と合わせると一万人規模の波及効果があった。

上記のめやすに即して計った企画完了時の目標達成度をパーセントで自己評価すると：

HP の作成やイベント出展は当初の「ネオニコチノイド問題を多くの人に知らしめる」という目的をほぼ達成したといえる。ここ一年でマスコミでネオニコチノイドが取り上げられることも多くなり、海外からの情報も多く紹介されるようになり認知度も格段に上がった。そういった意味では 90%達成といってもよいであろう。

3. 実施状況

8 月	上映会の日程調整。HP 更新打ち合わせ。DVD 作成。リーフレット作成準備。運営委員会開催準備、開催。
9 月	HP デザイン変更打ち合わせ。HP 更新打ち合わせ。DVD 作成のための調整作業。ニコチンビー案内作成。運営委員会開催準備、開催。
10 月	ファームエイド出展準備。イベント告知。上映会告知。自主上映会告知。HP 更新。DVD 作成のための調整作業。「赤とんぼのいない秋」試写会準備、開催。運営委員会開催準備、開催。
11 月	ファームエイド銀座出展準備、ファームエイド銀座出展、ニコチンビー上映会開催、対話会開催、土と平和の祭典出展準備、出展片づけ。運営委員会開催準備、開催。
12 月	HP 更新。DVD 販売。リーフレット作成。運営委員会開催準備、開催。
2013 年 1 月	佐世保自主会準備。HP 更新。DVD 販売。出版記念対話集会準備。(のちに偲ぶ会に変更になった。)環境シンポジウム告知。運営委員会開催準備、開催。
2 月	HP 更新。DVD 販売。環境シンポジウム告知。運営委員会開催準備、開催。
3 月	HP 更新。DVD 販売。

4. 成果物

1. [ニコチンビーDVD](#)
2. [ニコチンビーについて](#)
3. [ネオニコネットについてリーフレット](#)
4. [ファームエイド銀座 2012 秋チラシ](#)
5. [ニコチンビー上映会一覧](#)

5. 実施による学び

当初は DVD ニコチンビーの推進に力を入れる予定であったが、それだけではなく「ミツバチからのメッセージ」「赤とんぼのいない秋」の3つの DVD の推進により、相乗効果を生む発信ができた。ネオニコチノイドの発信においては、あまり専門的な内容だと一般的な人、特に女性はついていきづらい。そういった中で FACEBOOK でも海外最新情報の発信などは多くの人に農業、特にネオニコチノイドの危険性を分かりやすく公平な目線で伝えることができ多くの人の共感を得ることができた。当該農業の危険性を実感してもらうためには、主観的な意見より多くの判断材料を占めることの大切さを学んだ。そうした姿勢を今後の活動に生かしていきたい。

6. ハイライト

ファームエイド銀座での上映会・対話集会にて多くの養蜂家から当該農業の危険性について驚きの声を聞いたときが印象的でした。ミツバチの大量死と農業については依然から指摘されていましたがまだ認知度が低いと実感した出来事でした。

7. 支援

今回このような機会を頂けたことで HP を充実し、情報発信することができました。また、イベントにも出展でき、上映会も開催し多くの方にネオニコの問題を知っていただくことができました。今後もお互いの立場を尊重しつつネオニコ問題について協力していきたいと思えます。大変お世話になり、ありがとうございました。